

伴東小学校 第4学年音楽科 シラバス

目 標

- (1) 楽しく音楽にかかわり、音楽に対する興味・関心をもち、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにする態度と習慣を育てる。
- (2) 基礎的な表現の能力を育て、音楽表現の楽しさに気付くようにする。
- (3) 様々な音楽に親しむようにし、基礎的な鑑賞の能力を育て、音楽を味わって聴くようにする。

4年生ではこんな学習をします。

月	学 習 内 容	時数	学 習 の ね ら い
4	にっぽんのうた みんなのうた	2	●情景を想像し、気持ちを込めて表現する。 ●歌い継がれてきた日本の歌に親しむ ●箏の音色に親しむ。
	ひびけ歌声	2	●各パートの旋律の動きをとらえ、響きのある伸びやかな声で歌う ●いろいろな声の響きや特徴を味わい、ミュージカルの音楽を楽しむ。
5	ひょうしとせんりつ	7	●拍子の違いを感じて、歌ったり聴いたりする。 ●旋律の反復と変化を生かして表現する。
6	にっぽんのうた みんなのうた	1	●情景を思い浮かべ、曲想を工夫して表現する ●曲想をとらえて、楽曲に合った響きや歌い方を工夫する。
	お祭りや民ようめぐり	10	●我が国の音楽のリズムや旋律に親しみ、それらをもとに自分たちの表現を工夫する。 ●民謡の旋律や歌い方に親しむ。
7			
9	アンサンブルの楽しさ	6	●楽器やパートを選んで、アンサンブルを楽しむ。 ●各声部の役割を理解し、聴き合いながら演奏する。
10	せんりつと音色	8	●旋律の流れや、フレーズを意識して表現する
	にっぽんのうた みんなのうた	1	●情景を思い浮かべ、曲想を工夫して表現する
11	音のスケッチ	6	●音型を活用し、音楽を形づくっている要素を工夫しながら音楽づくりをする。
12	みんなの音楽パーティー	11	●美しいひびきを求め、声や楽器の音の重なりを楽しみながら表現する ●互いの表現を鑑賞しあい、友だちと表現を工夫しながら合奏や合唱を楽しむ。
1			
2	えんそうのツボ	5	●旋律の重なりや響き合いを感じ取って合唱する。 ●楽曲やパートを選んで、アンサンブルを楽しむ。
3			●旋律の特徴や曲想を感じ取って、楽曲に合った演奏を工夫する。
	音楽のききどころ	1	●パートの役割や、ほかのパートとのかかわりを意識し、聴き合いながら演奏する ●音楽を形づくっている要素を手がかりに、楽曲の形式をつかみ、全体を味わって聴く。

ねらいに到達しているかどうか主に次の観点と方法で評価します。

音楽への関心・意欲・態度

授業での態度、活動・表現への取り組みのようす、提出物、プリントの記述内容から評価します。

音楽表現の創意工夫

発表の内容、音楽表現の内容、テストなどから評価します。

音楽表現の技能

発表の内容、音楽表現の内容、テストなどから評価します。

鑑賞の能力

発表の内容、プリントの記述内容から評価します。